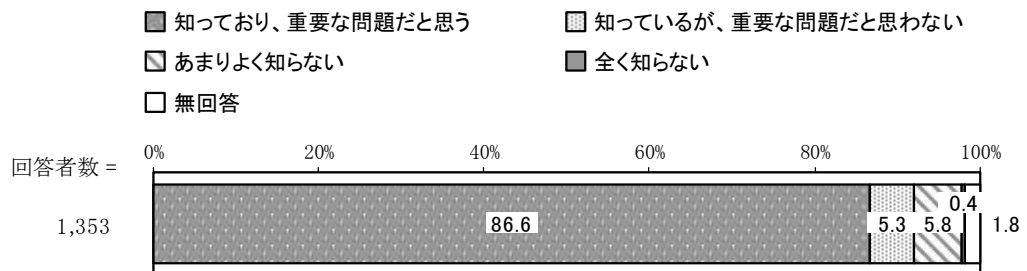


第7章 地球環境問題（地球温暖化、生物多様性等）について

問 39 あなたは、地球温暖化についてご存知ですか。また、重要な問題だと思いますか。（1つだけ○印）

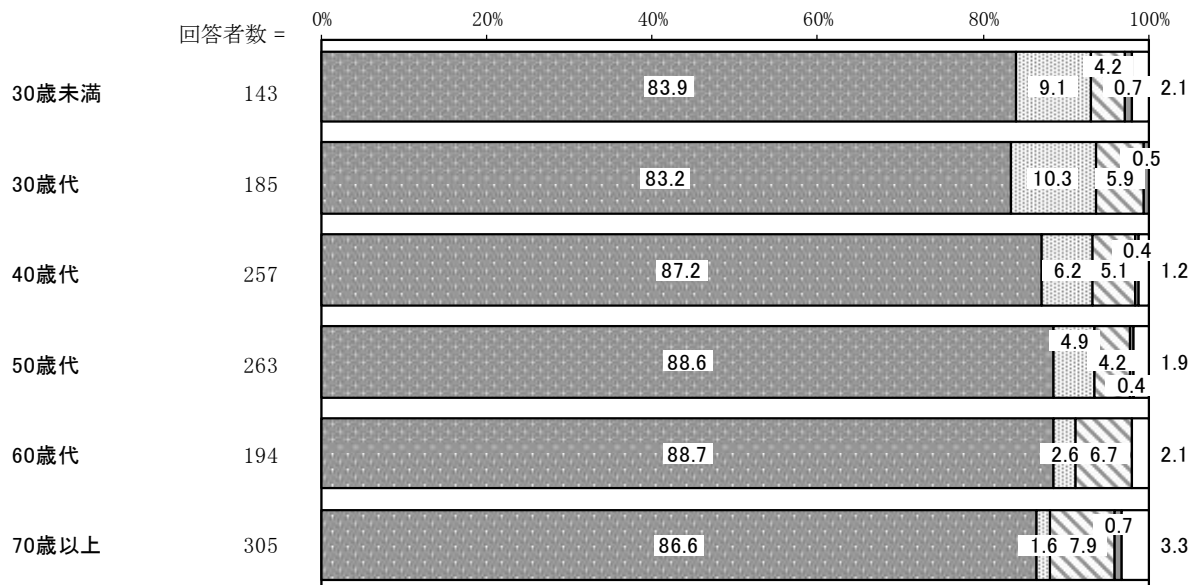
「知っており、重要な問題だと思う」の割合が86.6%と最も高くなっています。

図表 7-1 地球温暖化の認知度（単純回答）



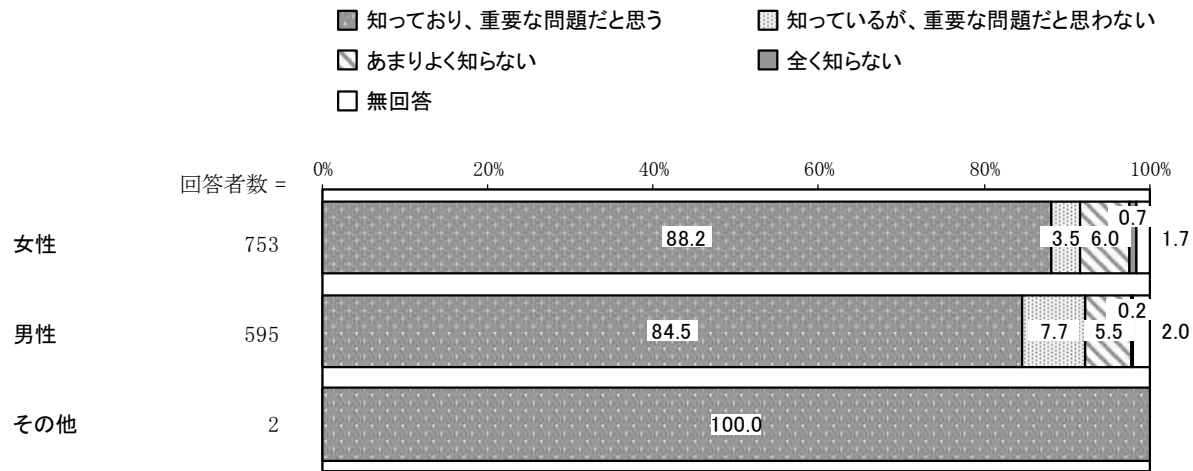
年齢別でみると、他に比べ、30歳未満、30歳代で「知っているが、重要な問題だと思わない」の割合が高くなっています。

図表 7-2 地球温暖化の認知度（年齢別）



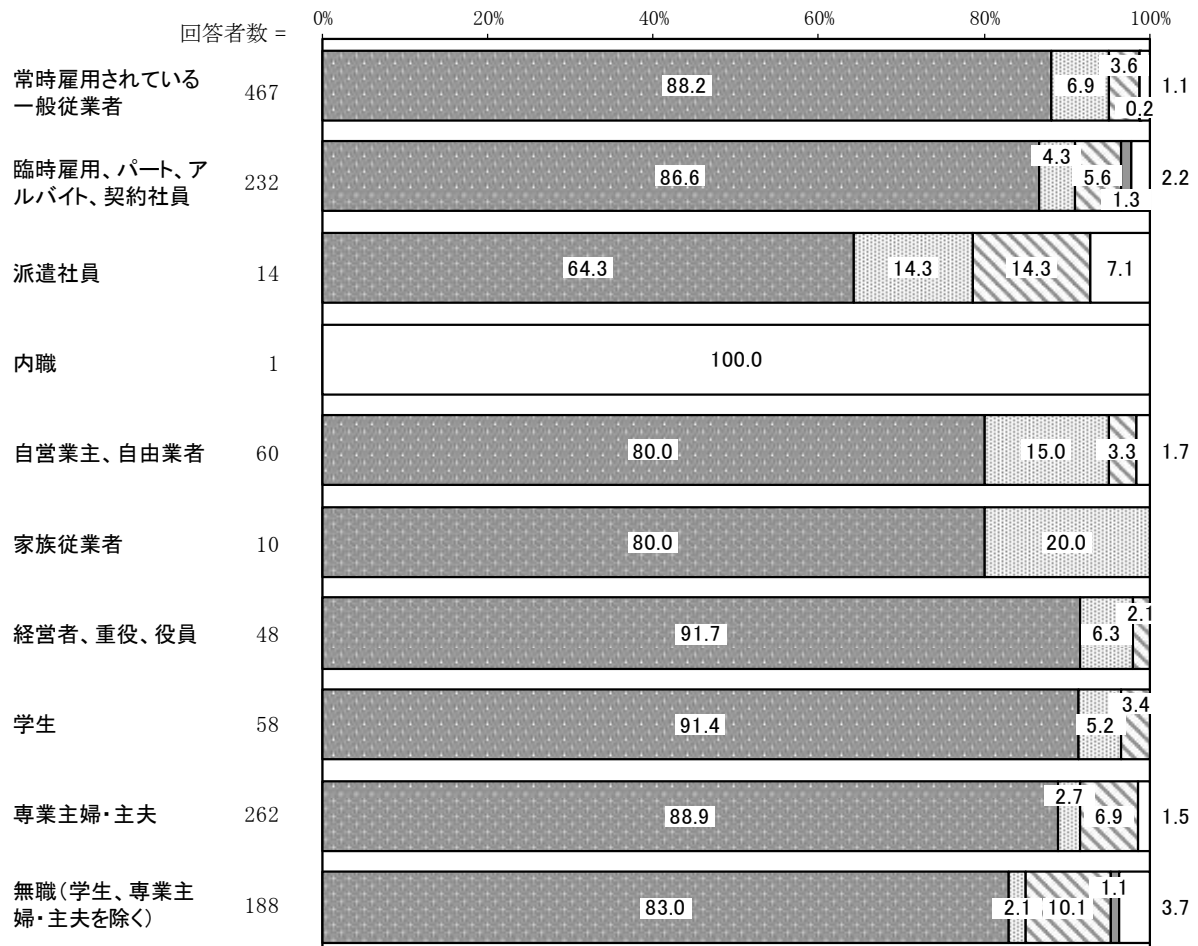
性別でみると、大きな差異はみられません。

図表 7-3 地球温暖化の認知度 (性別)



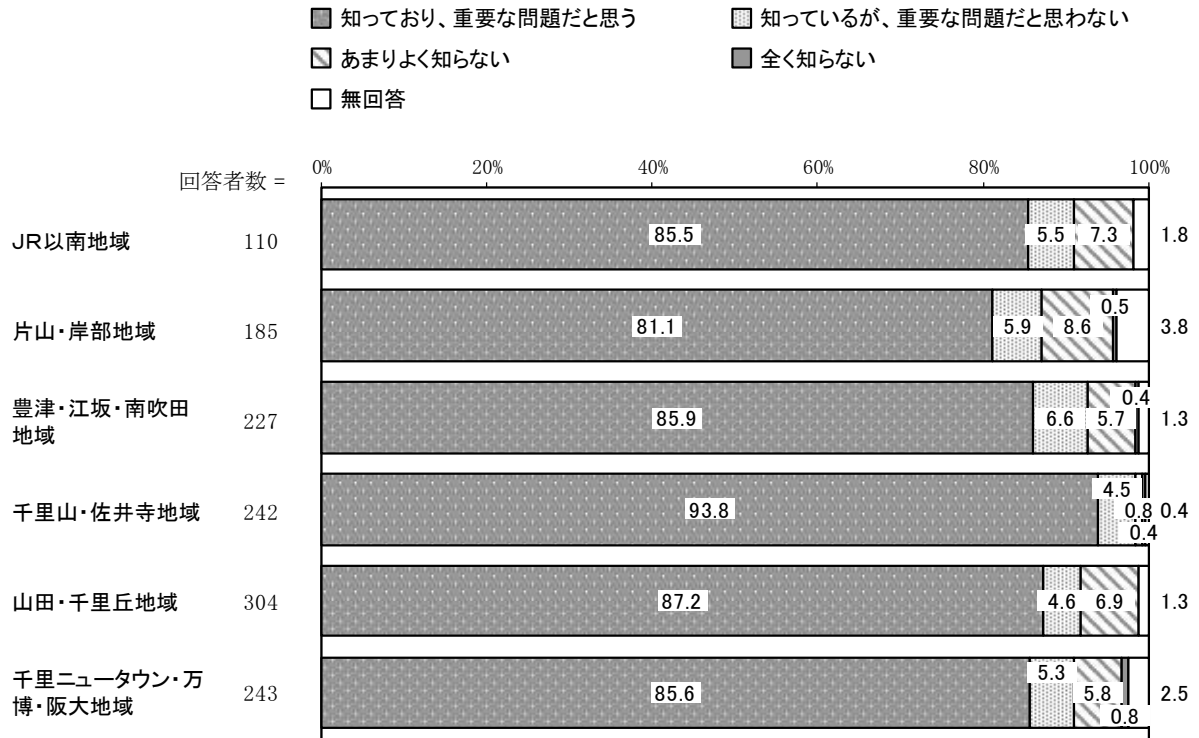
職業別でみると、他に比べ、家族従業者で「知っているが、重要な問題だと思わない」の割合が高くなっています。

図表 7-4 地球温暖化の認知度 (職業別)



居住地域別で見ると、他に比べ、千里山・佐井寺地域で「知っており、重要な問題だと思う」の割合が高くなっています。

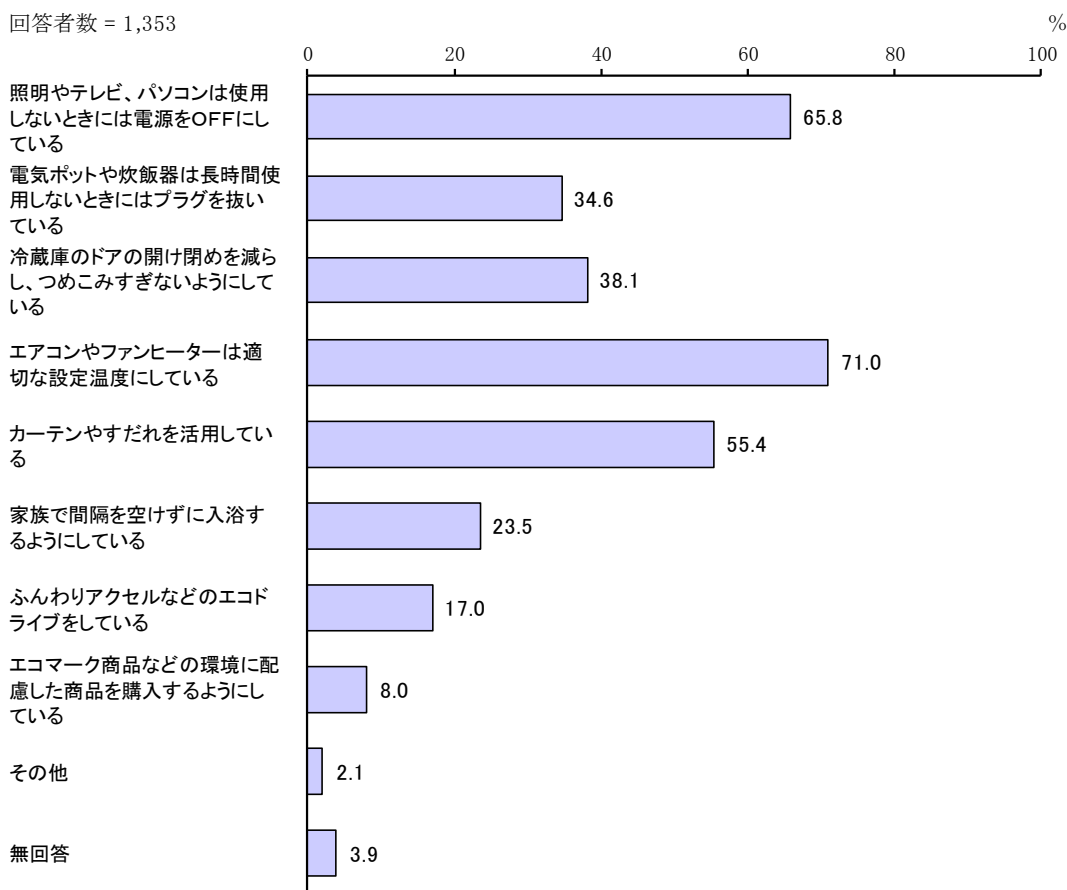
図表 7-5 地球温暖化の認知度（居住地域別）



問 40 あなたは、ご家庭でどのような省エネ行動を行っていますか。
(いくつでも○印)

「エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている」の割合が71.0%と最も高く、次いで「照明やテレビ、パソコンは使用しないときには電源をOFFにしている」の割合が65.8%、「カーテンやすだれを活用している」の割合が55.4%となっています。

図表7-6 行っている省エネ行動（単純回答）



年齢別で見ると、他に比べ、30歳代、40歳代、50歳代で「照明やテレビ、パソコンは使用しないときには電源をOFFにしている」の割合が、40歳代、60歳代、70歳以上で「エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている」の割合が高くなっています。

図表7-7 行っている省エネ行動（年齢別）

単位：%

区分	有効回答数(件)	照明やテレビ、パソコンは使用しないときには電源をOFFにしている	電気ポットや炊飯器は長時間使用しないときにはプラグを抜いている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている	カーテンやすだれを活用している
30歳未満	143	62.2	32.9	32.2	67.8	49.7	
30歳代	185	67.6	23.2	37.3	64.3	45.9	
40歳代	257	70.8	31.1	42.0	70.0	50.2	
50歳代	263	71.9	38.0	38.0	66.2	58.9	
60歳代	194	62.4	39.7	37.1	76.8	60.8	
70歳以上	305	58.7	38.7	38.7	78.0	61.6	

区分	家族で間隔を空けずに入浴するようになっている	ふんわりアクセラなどのエコドライブをしている	エコマーク商品などの環境に配慮した商品を購入するようになっている	その他	無回答
30歳未満	16.8	11.9	4.2	1.4	6.3
30歳代	27.6	23.8	4.9	1.6	4.9
40歳代	22.2	18.7	8.6	3.5	3.5
50歳代	25.5	21.7	8.7	2.7	3.4
60歳代	25.3	18.0	7.7	3.1	2.6
70歳以上	23.0	8.9	10.8	0.7	3.9

性別で見ると、男性に比べ、女性で「電気ポットや炊飯器は長時間使用しないときにはプラグを抜いている」「冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている」「エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている」「カーテンやすだれを活用している」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、男性で「ふんわりアクセルなどのエコドライブをしている」の割合が高くなっています。

図表 7-8 行っている省エネ行動（性別）

単位：%

区分	有効回答数（件）	照明やテレビ、パソコンは使用しないときには電源をOFFにしている	電気ポットや炊飯器は長時間使用しないときにはプラグを抜いている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている	カーテンやすだれを活用している	家族で間隔を空けずに入浴するようにしている	ふんわりアクセルなどのエコドライブをしている	エコマーク商品などの環境に配慮した商品を購入するようにしている	その他	無回答
女性	753	64.9	39.0	44.2	75.3	59.2	25.5	11.3	9.7	1.7	3.2
男性	595	66.6	28.9	30.3	65.4	50.6	21.2	23.9	5.9	2.7	4.9
その他	2	100.0	50.0	50.0	100.0	100.0	—	50.0	—	—	—

職業別でみると、他に比べ、常時雇用されている一般従業者、臨時雇用・パート・アルバイト、契約社員、学生、専業主婦・主夫で「照明やテレビ、パソコンは使用しないときには電源をOFFにしている」の割合が高くなっています。

図表7-9 行っている省エネ行動（職業別）

単位：％

区分	有効回答数（件）	照明やテレビ、パソコンは使用しないときには電源をOFFにしている	電気ポットや炊飯器は長時間使用しないときにはプラグを抜いている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている	カーテンやすだれを活用している
常時雇用されている一般従業者	467	70.2	31.5	35.3	66.2	49.5	
臨時雇用、パート、アルバイト、契約社員	232	65.9	32.8	40.9	74.1	58.6	
派遣社員	14	57.1	35.7	35.7	57.1	50.0	
内職	1	—	—	—	—	—	
自営業主、自由業者	60	58.3	35.0	30.0	71.7	53.3	
家族従業者	10	60.0	40.0	40.0	70.0	60.0	
経営者、重役、役員	48	62.5	29.2	35.4	77.1	47.9	
学生	58	70.7	39.7	32.8	62.1	50.0	
専業主婦・主夫	262	64.5	39.7	50.0	80.2	63.4	
無職（学生、専業主婦・主夫を除く）	188	58.5	35.6	30.9	69.7	59.0	

区分	家族で間隔を空けずに入浴している	ふんわりアクセルなどのエコドライブをしている	エコマーク商品などの環境に配慮した商品を購入している	その他	無回答
常時雇用されている一般従業者	21.6	25.9	6.4	1.9	3.4
臨時雇用、パート、アルバイト、契約社員	26.3	13.8	6.9	3.4	3.9
派遣社員	35.7	14.3	—	—	—
内職	—	—	—	—	100.0
自営業主、自由業者	18.3	26.7	10.0	1.7	8.3
家族従業者	40.0	—	10.0	—	10.0
経営者、重役、役員	25.0	22.9	16.7	8.3	2.1
学生	15.5	3.4	3.4	—	8.6
専業主婦・主夫	29.4	10.3	10.3	1.5	2.3
無職（学生、専業主婦・主夫を除く）	17.6	9.6	9.6	1.6	4.8

家族構成別で見ると、他に比べ、親子、三世代以上で「照明やテレビ、パソコンは使用しないときには電源をOFFにしている」の割合が、夫婦で「エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている」の割合が高くなっています。

図表7-10 行っている省エネ行動（家族構成別）

単位：%

区分	有効回答数（件）	照明やテレビ、パソコンは使用しないときには電源をOFFにしている	電気ポットや炊飯器は長時間使用しないときにはプラグを抜いている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている	カーテンやすだれを活用している	家族で間隔を空けずに入浴するようにしている	ふんわりアクセルなどのエコドライブをしている	エコマーク商品などの環境に配慮した商品を購入するようにしている	その他	無回答
単身	177	61.0	45.2	41.2	67.2	53.1	5.6	11.9	9.6	1.7	5.1	
夫婦	346	63.9	34.1	38.4	76.6	55.2	28.9	19.9	12.1	1.4	2.0	
親子	566	68.0	32.0	41.0	71.4	56.7	26.0	18.6	5.7	3.0	3.4	
三世代以上	20	75.0	25.0	30.0	70.0	70.0	15.0	25.0	10.0	—	5.0	
その他	217	67.7	34.6	27.6	64.1	52.5	24.4	11.1	4.1	1.8	6.9	

居住形態別で見ると、他に比べ、持ち家（一戸建て、タウンハウス）で「エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている」の割合が、府営・市営（賃貸）で「カーテンやすだれを活用している」の割合が高くなっています。

図表 7-11 行っている省エネ行動（居住形態別）

単位：%

区分	有効回答数（件）	照明やテレビ、パソコンは使用しないときは電源をOFFにしている	電気ポットや炊飯器は長時間使用しないときにはプラグを抜いている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	設定温度にしている	カーテンやすだれを活用している
持ち家（一戸建て、タウンハウス）	416	64.9	36.1	40.6	75.5	58.4
持ち家（マンション）	497	66.6	31.2	35.2	70.2	52.3
民間賃貸（一戸建て）	16	56.3	43.8	37.5	56.3	43.8
民間賃貸（マンション、アパート、文化住宅）	249	65.1	30.9	39.0	67.5	53.4
公団・公社（賃貸）	62	62.9	43.5	37.1	61.3	61.3
府営・市営（賃貸）	48	68.8	58.3	39.6	75.0	77.1
社宅・寮	30	70.0	33.3	43.3	73.3	50.0
その他	9	88.9	66.7	44.4	77.8	33.3

区分	家族で間隔を空けずに入浴するようになっている	ふんわりアクセラなどのエコドライブをしている	エコマーク商品などの環境に配慮した商品を購入するようにしている	その他	無回答
持ち家（一戸建て、タウンハウス）	24.8	19.2	8.9	2.2	2.9
持ち家（マンション）	24.5	17.1	7.6	2.6	4.0
民間賃貸（一戸建て）	18.8	6.3	6.3	—	6.3
民間賃貸（マンション、アパート、文化住宅）	19.7	15.3	7.6	1.6	3.6
公団・公社（賃貸）	21.0	8.1	6.5	1.6	8.1
府営・市営（賃貸）	29.2	10.4	6.3	2.1	4.2
社宅・寮	23.3	26.7	6.7	3.3	10.0
その他	11.1	11.1	22.2	—	—

居住地域別で見ると、他に比べ、JR以南地域、千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域で「エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている」の割合が高くなっています。

図表7-12 行っている省エネ行動（居住地域別）

単位：％

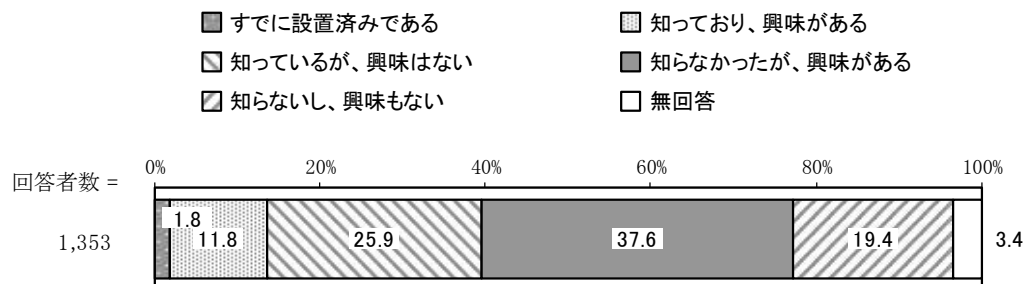
区分	有効回答数（件）	照明やテレビ、パソコンは使用しないときは電源をOFFにしている	電気ポットや炊飯器は長時間使用しないときにはプラグを抜いている	冷蔵庫のドアの開け閉めを減らし、つめこみすぎないようにしている	エアコンやファンヒーターは適切な設定温度にしている	カーテンやすだれを活用している
JR以南地域	110	65.5	30.9	48.2	75.5	58.2
片山・岸部地域	185	65.9	38.4	35.1	64.3	53.5
豊津・江坂・南吹田地域	227	66.5	33.5	41.4	67.0	52.4
千里山・佐井寺地域	242	65.7	33.1	42.6	71.9	58.3
山田・千里丘地域	304	67.8	32.2	37.2	72.4	56.6
千里ニュータウン・万博・阪大地域	243	65.8	39.1	31.3	77.0	55.6

区分	家族で間隔を空けずに入浴している	ふんわりアクセラなどのエコドライブをしている	エコマーク商品などの環境に配慮した商品を購入している	その他	無回答
JR以南地域	34.5	11.8	7.3	0.9	2.7
片山・岸部地域	21.1	20.5	3.8	2.2	3.8
豊津・江坂・南吹田地域	21.1	17.2	9.7	2.2	4.8
千里山・佐井寺地域	25.6	20.2	9.5	2.1	1.7
山田・千里丘地域	19.7	16.1	8.2	2.6	4.6
千里ニュータウン・万博・阪大地域	25.5	13.6	7.4	2.1	4.1

問 41 数万円程度で自宅のベランダ等にご自身で設置ができ、災害（停電）時にも役立つ、太陽光パネルを使用した家庭用発電装置についてお聞かせください。
（1つだけ〇印）

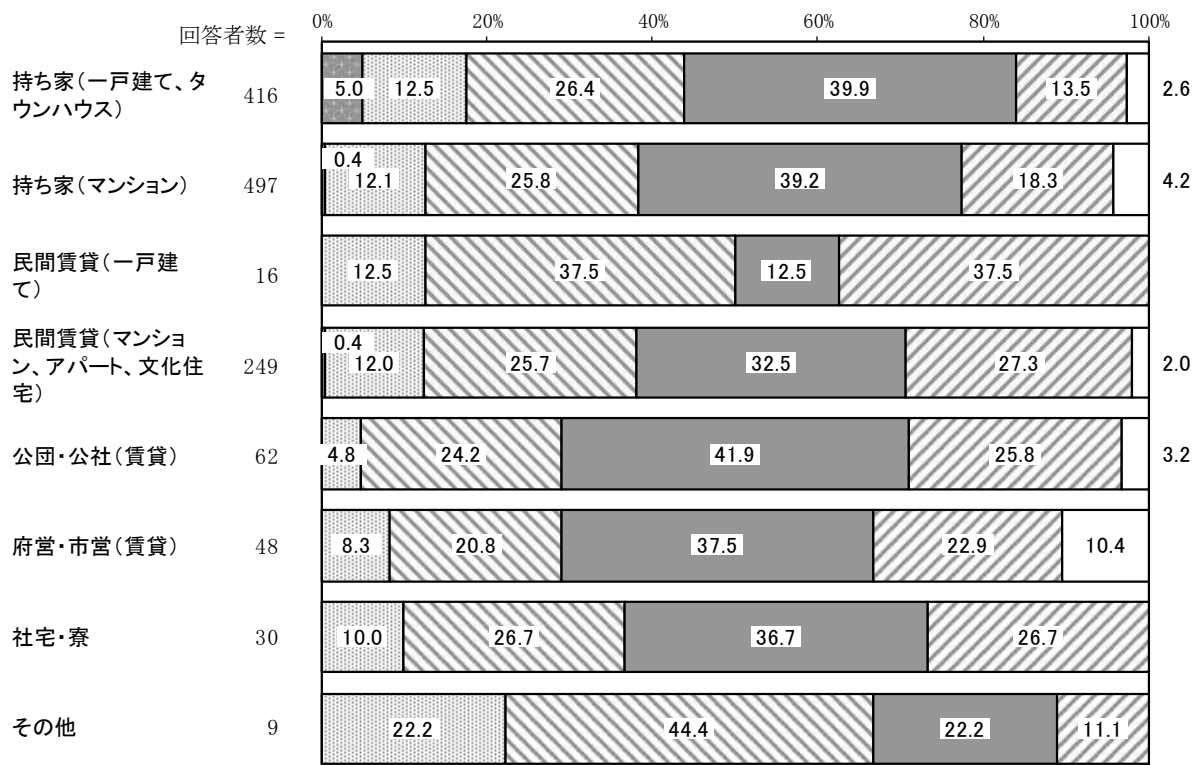
「知らなかったが、興味がある」の割合が37.6%と最も高く、次いで「知っているが、興味はない」の割合が25.9%、「知らないし、興味もない」の割合が19.4%となっています。

図表 7-13 太陽光パネルを使用した家庭用発電装置について（単純回答）



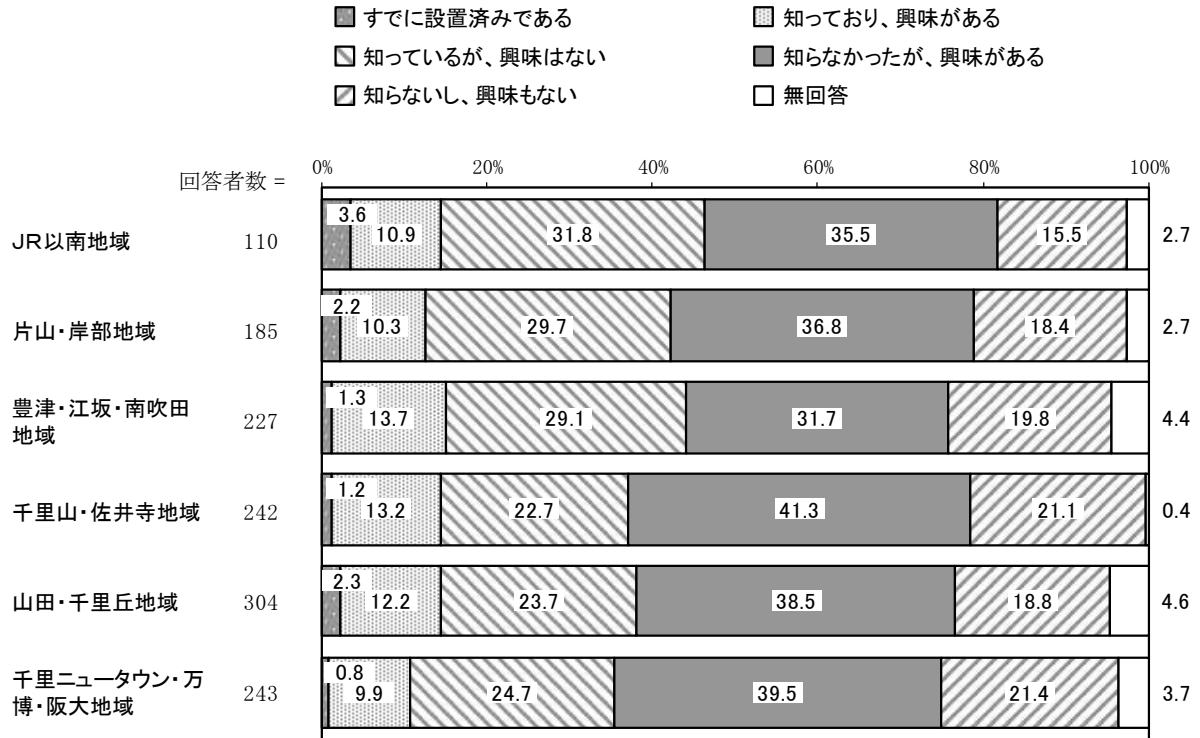
持ち家（一戸建て、タウンハウス）、持ち家（マンション）、その他以外の住居形態で「知らないし、興味もない」の割合が高くなっています。

図表 7-14 太陽光パネルを使用した家庭用発電装置について（居住形態別）



居住地域別で見ると、他に比べ、千里山・佐井寺地域で「知らなかったが、興味がある」の割合が高くなっています。

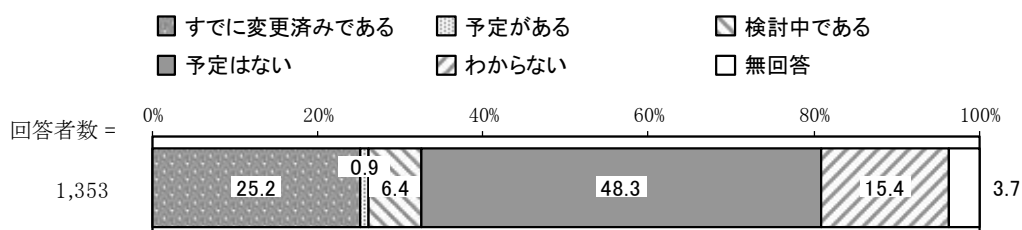
図表 7-15 太陽光パネルを使用した家庭用発電装置について（居住地域別）



問 42 電力の小売が全面自由化されました。電力の契約先を変更する予定はありますか。(1つだけ○印)

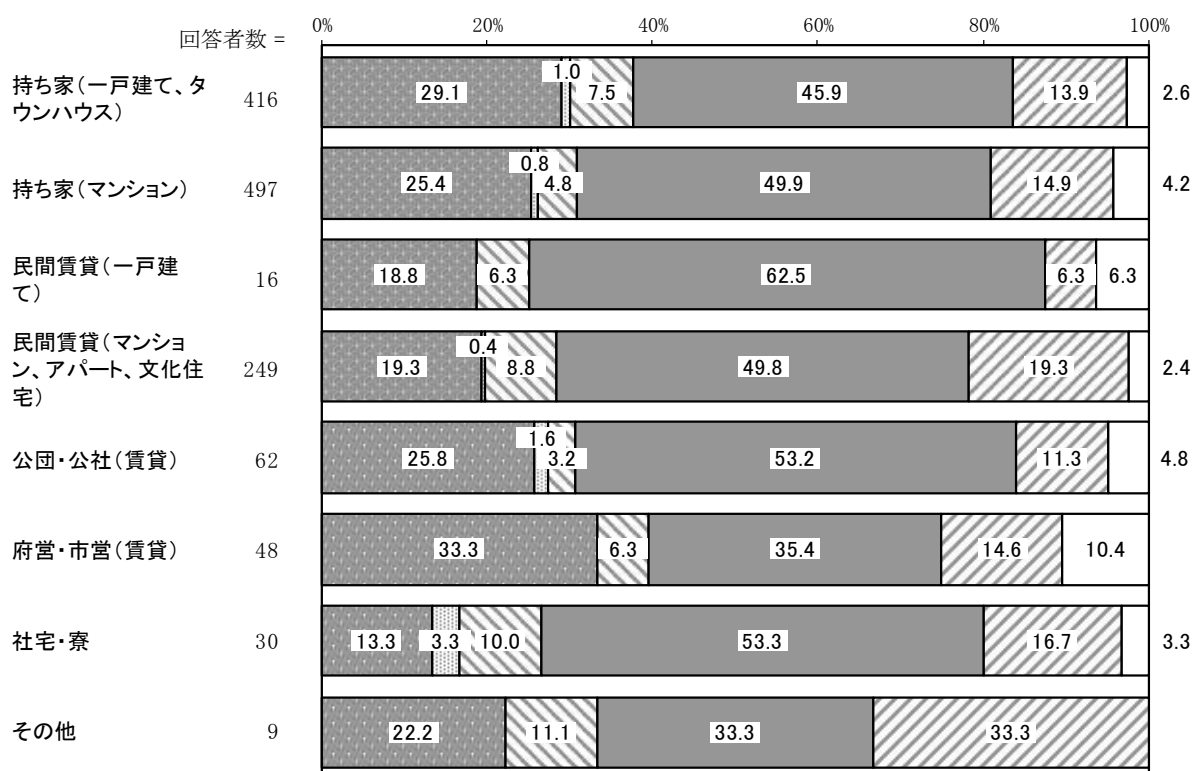
「予定はない」の割合が 48.3%と最も高く、次いで「すでに変更済みである」の割合が 25.2%、「わからない」の割合が 15.4%となっています。

図表 7-16 電力契約先の変更予定 (単純回答)



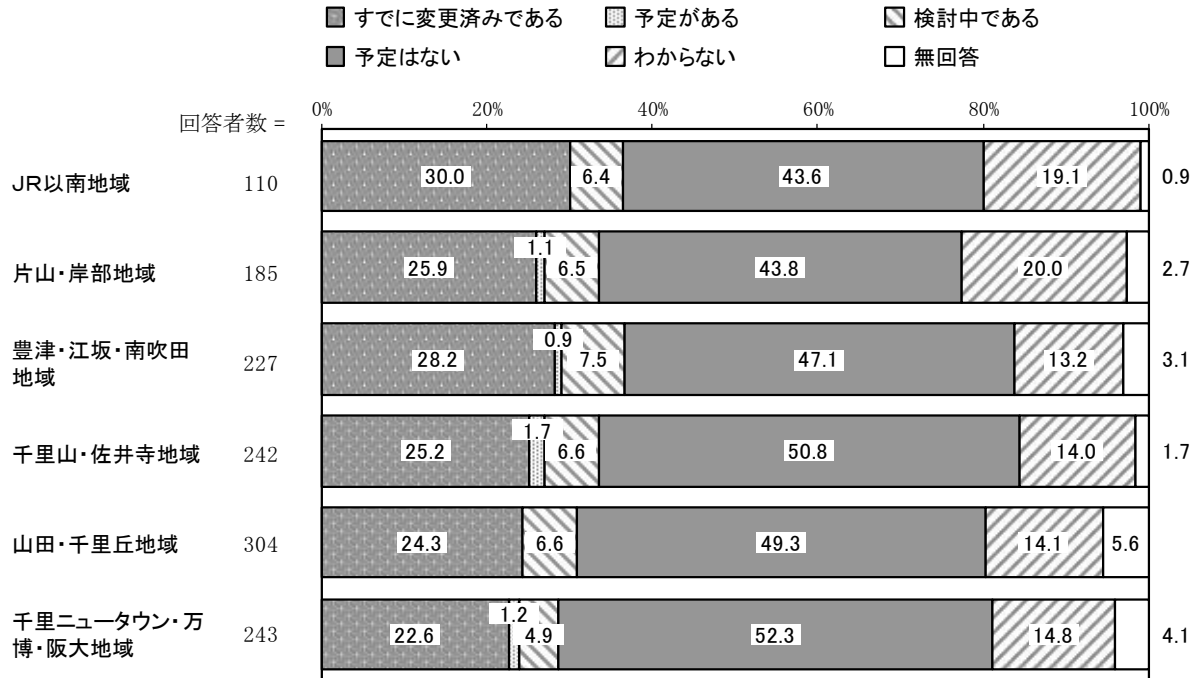
居住形態別で見ると、他に比べ、民間賃貸（一戸建て）で「予定はない」の割合が高くなっています。

図表 7-17 電力契約先の変更予定 (居住形態別)



居住地域別で見ると、他に比べ、千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域で「予定はない」の割合が高くなっています。

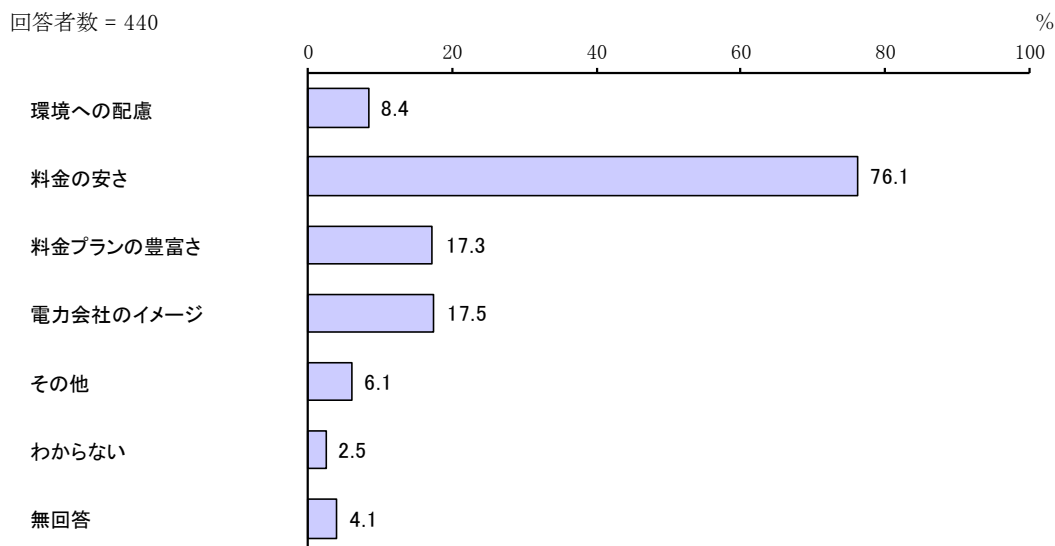
図表 7-18 電力契約先の変更予定（居住地域別）



問 42-1 電力の契約先を変更する場合、どのような基準で電力会社を選択しますか（選択しましたか）。（主なもの2つまで○印）

「料金の安さ」の割合が76.1%と最も高く、次いで「電力会社のイメージ」の割合が17.5%、「料金プランの豊富さ」の割合が17.3%となっています。

図表 7-19 電力会社を選択する基準（単純回答）



年齢別で見ると、他に比べ、30歳未満で「料金の安さ」の割合が、30歳代、70歳以上で「電力会社のイメージ」の割合が、60歳代で「環境への配慮」の割合が高くなっています。

図表 7-20 電力会社を選択する基準（年齢別）

単位：%

区分	有効回答数(件)	環境への配慮	料金の安さ	料金プランの豊富さ	電力会社のイメージ	その他	わからない	無回答
30歳未満	23	4.3	87.0	21.7	13.0	4.3	4.3	—
30歳代	44	4.5	81.8	18.2	22.7	9.1	2.3	2.3
40歳代	89	3.4	73.0	19.1	15.7	5.6	2.2	3.4
50歳代	106	6.6	82.1	16.0	13.2	8.5	3.8	1.9
60歳代	73	17.8	75.3	11.0	16.4	5.5	—	8.2
70歳以上	103	9.7	68.0	19.4	23.3	3.9	2.9	5.8

性別でみると、女性に比べ、男性で「料金の安さ」の割合が高くなっています。

図表 7-21 電力会社を選択する基準（性別）

単位：％

区分	有効回答数 (件)	環境への配慮	料金の安さ	料金プランの豊富さ	電力会社のイメージ	その他	わからない	無回答
女性	244	7.8	72.5	18.9	18.4	6.1	3.7	5.3
男性	193	8.8	80.3	15.0	16.6	6.2	1.0	2.6
その他	—	—	—	—	—	—	—	—

居住形態別でみると、他に比べ、民間賃貸（マンション、アパート、文化住宅）で「料金の安さ」の割合が高くなっています。

図表 7-22 電力会社を選択する基準（居住形態別）

単位：％

区分	有効回答数 (件)	環境への配慮	料金の安さ	料金プランの豊富さ	電力会社のイメージ	その他	わからない	無回答
持ち家（一戸建て、タウンハウス）	156	7.7	75.6	25.0	15.4	4.5	1.9	3.2
持ち家（マンション）	154	11.0	70.8	9.7	20.1	9.1	3.9	5.8
民間賃貸（一戸建て）	4	—	100.0	25.0	25.0	—	—	—
民間賃貸（マンション、アパート、文化住宅）	71	5.6	91.5	15.5	15.5	2.8	—	1.4
公団・公社（賃貸）	19	—	68.4	10.5	15.8	10.5	—	5.3
府営・市営（賃貸）	19	5.3	68.4	10.5	26.3	5.3	5.3	10.5
社宅・寮	8	—	100.0	37.5	12.5	12.5	—	—
その他	3	66.7	66.7	33.3	33.3	—	—	—

居住地域別で見ると、他に比べ、片山・岸部地域で「料金の安さ」の割合が高くなっています。

図表 7-23 電力会社を選択する基準（居住地域別）

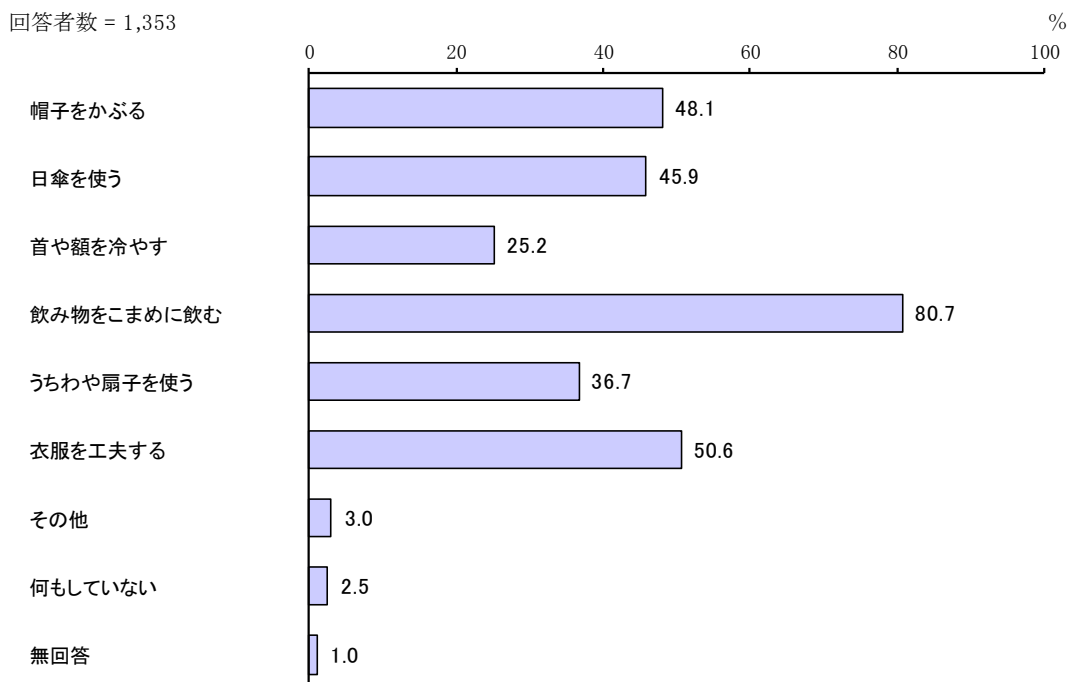
単位：％

区分	有効回答数 (件)	環境への配慮	料金の安さ	料金プランの豊富さ	電力会社のイメージ	その他	わからない	無回答
JR以南地域	40	5.0	70.0	25.0	15.0	2.5	7.5	2.5
片山・岸部地域	62	6.5	85.5	37.1	8.1	4.8	—	1.6
豊津・江坂・南吹田地域	83	6.0	79.5	13.3	19.3	7.2	4.8	3.6
千里山・佐井寺地域	81	9.9	75.3	13.6	17.3	6.2	—	6.2
山田・千里丘地域	94	16.0	72.3	14.9	18.1	6.4	2.1	3.2
千里ニュータウン・万博・ 阪大地域	70	2.9	72.9	8.6	25.7	8.6	1.4	7.1

問 43 夏の暑さをしのぐために、普段どのようなことをしていますか。
(いくつでも○印)

「飲み物をこまめに飲む」の割合が 80.7%と最も高く、次いで「衣服を工夫する」の割合が 50.6%、「帽子をかぶる」の割合が 48.1%となっています。

図表 7-24 夏の暑さをしのぐため方法 (単純回答)



年齢別で見ると、他に比べ、30歳未満、30歳代、60歳代、70歳以上で「飲み物をこまめに飲む」の割合が高くなっています。

図表 7-25 夏の暑さをしのぐため方法 (年齢別)

単位：%

区分	有効回答数 (件)	帽子をかぶる	日傘を使う	首や額を冷やす	飲み物をこまめに飲む	うちわや扇子を使う	衣服を工夫する	その他	何もしていない	無回答
30歳未満	143	28.0	38.5	18.9	80.4	28.7	47.6	5.6	2.1	—
30歳代	185	44.9	39.5	25.4	80.0	36.2	53.5	6.5	2.7	—
40歳代	257	47.5	50.2	23.3	77.0	34.6	48.6	0.8	3.9	0.8
50歳代	263	38.0	49.8	24.0	74.9	42.2	48.3	2.3	4.2	0.4
60歳代	194	47.9	44.8	26.8	88.1	36.6	56.2	3.1	1.0	1.5
70歳以上	305	68.9	47.5	29.8	84.9	37.7	50.5	2.3	1.0	2.3

性別でみると、「その他」「何もしていない」を除いた項目で、男性に比べ、女性の割合が高くなっています。

図表7-26 夏の暑さをしのぐため方法（性別）

単位：％

区分	有効回答数（件）	帽子をかぶる	日傘を使う	首や額を冷やす	飲み物をこまめに飲む	うちわや扇子を使う	衣服を工夫する	その他	何もしていない	無回答
女性	753	53.0	72.8	30.0	83.1	39.8	54.1	3.9	1.5	0.9
男性	595	42.2	12.3	19.3	77.6	32.4	45.9	2.0	3.9	1.0
その他	2	50.0	—	—	100.0	50.0	100.0	—	—	—

職業別でみると、他に比べ、家族従業者で「飲み物をこまめに飲む」の割合が、専業主婦・主夫で「日傘を使う」の割合が高くなっています。

図表7-27 夏の暑さをしのぐため方法（職業別）

単位：％

区分	有効回答数（件）	帽子をかぶる	日傘を使う	首や額を冷やす	飲み物をこまめに飲む	うちわや扇子を使う	衣服を工夫する	その他	何もしていない	無回答
常時雇用されている一般従業者	467	34.9	36.8	19.5	77.7	37.7	49.0	2.4	3.2	0.4
臨時雇用、パート、アルバイト、契約社員	232	49.6	55.6	29.3	81.0	35.8	52.2	4.3	1.3	1.3
派遣社員	14	42.9	57.1	21.4	78.6	50.0	35.7	7.1	7.1	—
内職	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
自営業主、自由業者	60	38.3	21.7	23.3	81.7	26.7	50.0	1.7	6.7	1.7
家族従業者	10	60.0	50.0	30.0	100.0	50.0	50.0	10.0	—	—
経営者、重役、役員	48	37.5	37.5	22.9	68.8	37.5	50.0	2.1	2.1	2.1
学生	58	37.9	43.1	19.0	77.6	32.8	44.8	6.9	3.4	—
専業主婦・主夫	262	65.3	72.9	33.6	88.9	40.1	57.6	2.3	0.4	1.1
無職（学生、専業主婦・主夫を除く）	188	63.8	28.2	26.6	80.3	33.5	46.3	3.2	3.2	1.6

居住地域別で見ると、他に比べ、JR以南地域、片山・岸部地域、山田・千里丘地域で「帽子をかぶる」の割合が高くなっています。

図表7-28 夏の暑さをしのぐため方法（居住地域別）

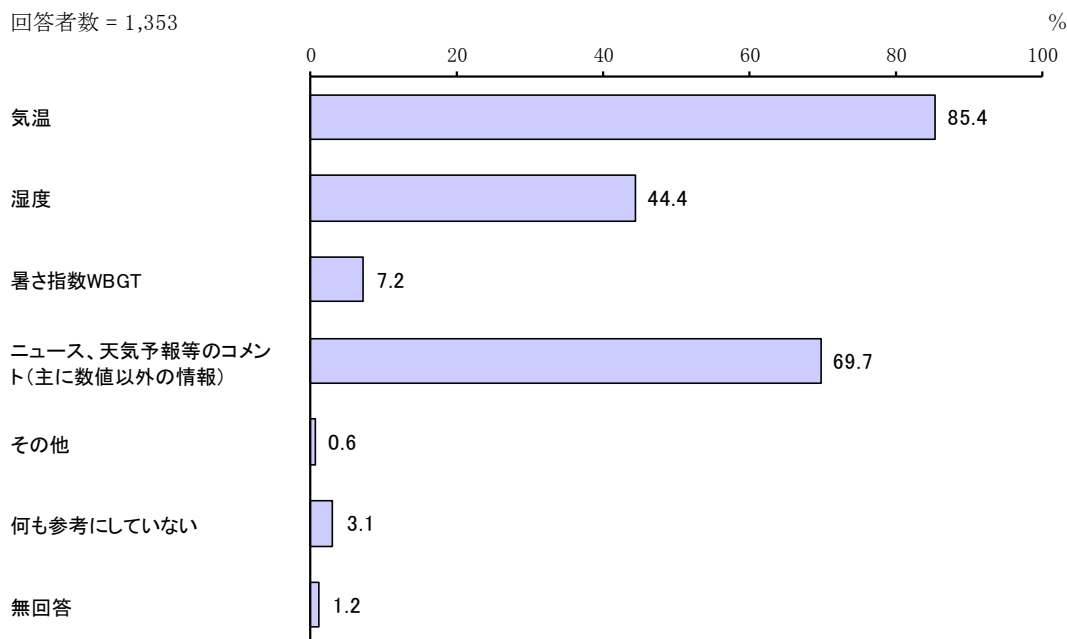
単位：％

区分	有効回答数 (件)	帽子をかぶる	日傘を使う	首や額を冷やす	飲む 飲み物をこまめに	うちわや扇子を使 う	衣服を工夫する	その他	何もしていない	無回答
JR以南地域	110	49.1	41.8	29.1	82.7	37.3	51.8	2.7	4.5	—
片山・岸部地域	185	50.8	43.8	21.1	78.4	34.6	43.8	2.2	3.2	1.6
豊津・江坂・南吹田 地域	227	42.3	46.3	26.0	80.6	36.1	50.2	3.1	3.1	0.9
千里山・佐井寺地 域	242	46.7	46.7	28.9	81.0	33.5	50.4	3.3	1.7	0.4
山田・千里丘地域	304	50.0	45.1	24.0	81.6	38.8	53.3	3.0	2.3	0.7
千里ニュータウン・ 万博・阪大地域	243	47.3	47.3	21.4	81.5	38.3	52.3	3.7	1.2	1.6

問 44 熱中症の危険度を把握するために、どのような情報を参考にしていますか。
(いくつでも○印)

「気温」の割合が 85.4%と最も高く、次いで「ニュース、天気予報等のコメント（主に数値以外の情報）」の割合が 69.7%、「湿度」の割合が 44.4%となっています。

図表 7-29 熱中症の危険度を把握するための情報ツール（単純回答）



年齢別で見ると、他に比べ、60歳代、70歳以上で「気温」の割合が、70歳以上で「ニュース、天気予報等のコメント（主に数値以外の情報）」の割合が高くなっています。

図表 7-30 熱中症の危険度を把握するための情報ツール（年齢別）

単位：%

区分	有効回答数(件)	気温	湿度	暑さ指数WBGT	ニュース、天気予報等のコメント(主に数値以外の情報)	その他	何も参考にしていない	無回答
30歳未満	143	81.1	34.3	6.3	55.2	0.7	7.0	1.4
30歳代	185	83.8	41.1	9.2	67.6	0.5	4.3	—
40歳代	257	84.0	42.0	8.2	70.4	0.4	4.7	0.4
50歳代	263	84.8	44.1	5.7	69.6	1.1	2.7	0.8
60歳代	194	90.2	50.0	7.7	73.7	1.0	1.0	1.0
70歳以上	305	86.9	49.8	6.2	75.1	—	1.0	3.0

性別でみると、男性に比べ、女性で「湿度」「ニュース、天気予報等のコメント（主に数値以外の情報）」の割合が高くなっています。

図表 7-31 熱中症の危険度を把握するための情報ツール（性別）

単位：％

区分	有効回答数 (件)	気温	湿度	暑さ指数 WBGT	ニュース、天気予報 等のコメント(主に 数値以外の情報)	その他	何も参考にして いない	無回答
女性	753	86.6	47.1	6.1	75.7	0.4	2.4	1.1
男性	595	83.9	41.0	8.4	62.4	0.8	4.0	1.3
その他	2	100.0	50.0	—	50.0	—	—	—

職業別でみると、他に比べ、家族従業者で「気温」の割合が、派遣社員で「ニュース、天気予報等のコメント（主に数値以外の情報）」の割合が高くなっています。

図表 7-32 熱中症の危険度を把握するための情報ツール（職業別）

単位：％

区分	有効回答数 (件)	気温	湿度	暑さ指数 WBGT	ニュース、天気予報 等のコメント(主に 数値以外の情報)	その他	何も参考にして いない	無回答
常時雇用されている一般従業者	467	85.7	41.5	9.4	64.5	0.6	2.6	0.4
臨時雇用、パート、アルバイト、契約社員	232	83.6	42.2	7.8	74.1	1.3	3.0	1.7
派遣社員	14	78.6	50.0	—	85.7	—	7.1	—
内職	1	—	—	—	—	—	—	100.0
自営業主、自由業者	60	85.0	35.0	—	50.0	1.7	6.7	—
家族従業者	10	100.0	50.0	—	80.0	—	—	—
経営者、重役、役員	48	83.3	39.6	8.3	68.8	—	6.3	—
学生	58	74.1	31.0	8.6	53.4	—	10.3	1.7
専業主婦・主夫	262	92.4	55.7	3.8	79.8	—	1.5	0.8
無職(学生、専業主婦・主夫を除く)	188	81.9	46.3	8.0	73.9	—	2.7	3.2

居住地域別で見ると、他に比べ、JR以南地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域で「気温」の割合が、千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域で「ニュース、天気予報等のコメント（主に数値以外の情報）」の割合が高くなっています。

図表 7-33 熱中症の危険度を把握するための情報ツール（居住地域別）

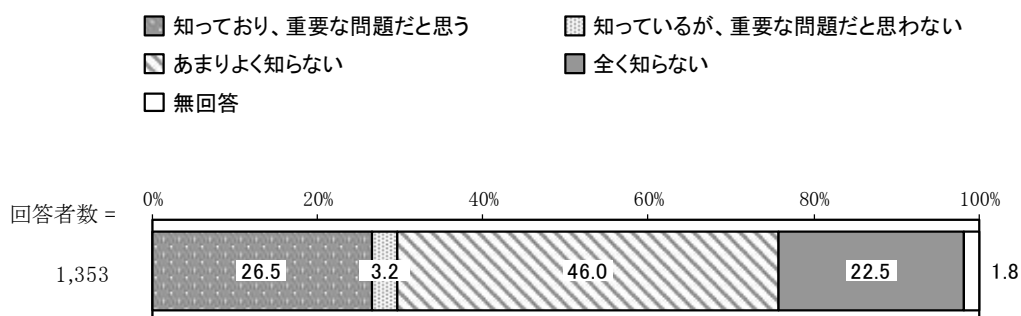
単位：%

区分	有効回答数 (件)	気温	湿度	暑さ指数 WBGT	ニュース、天気予報 等のコメント（主に 数値以外の情報）	その他	何も参考にして いない	無回答
JR以南地域	110	92.7	48.2	6.4	67.3	0.9	2.7	—
片山・岸部地域	185	82.7	41.6	4.9	69.2	1.1	2.2	2.7
豊津・江坂・南吹田地 域	227	83.3	45.8	9.3	64.8	0.4	6.2	1.3
千里山・佐井寺地域	242	85.1	46.7	6.2	72.7	1.2	2.5	—
山田・千里丘地域	304	84.9	45.1	7.2	73.0	0.3	3.0	1.6
千里ニュータウン・万 博・阪大地域	243	88.1	39.5	8.2	70.8	—	2.1	0.8

問 45 あなたは、生物多様性についてご存知ですか。また、重要な問題だと思いますか。（1つだけ○印）

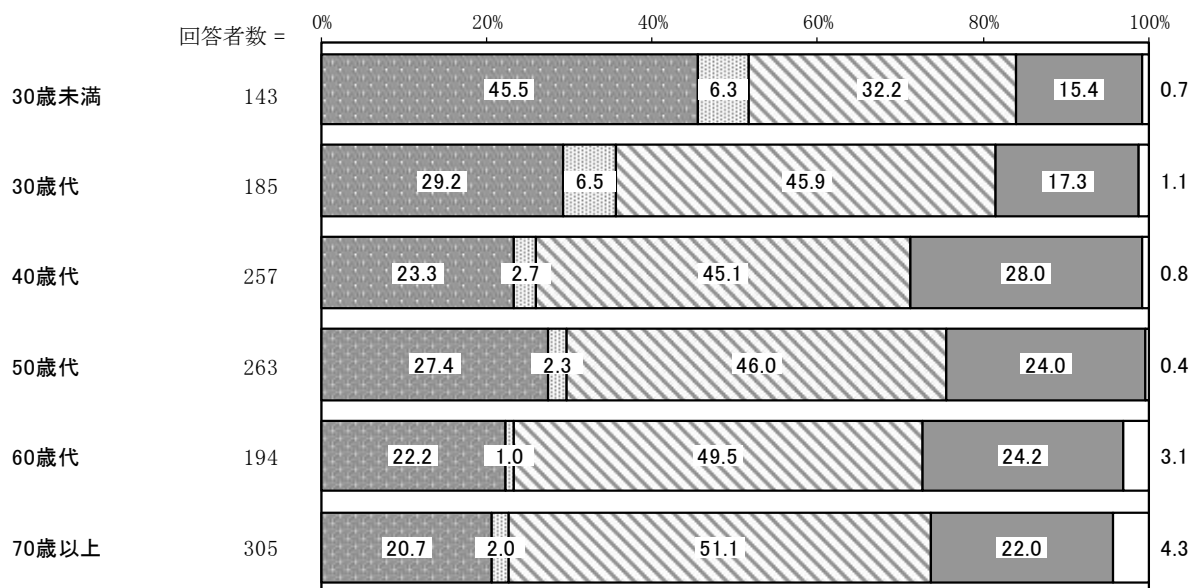
「あまりよく知らない」の割合が46.0%と最も高く、次いで「知っており、重要な問題だと思う」の割合が26.5%、「全く知らない」の割合が22.5%となっています。

図表 7-34 生物多様性の認知度（単純回答）



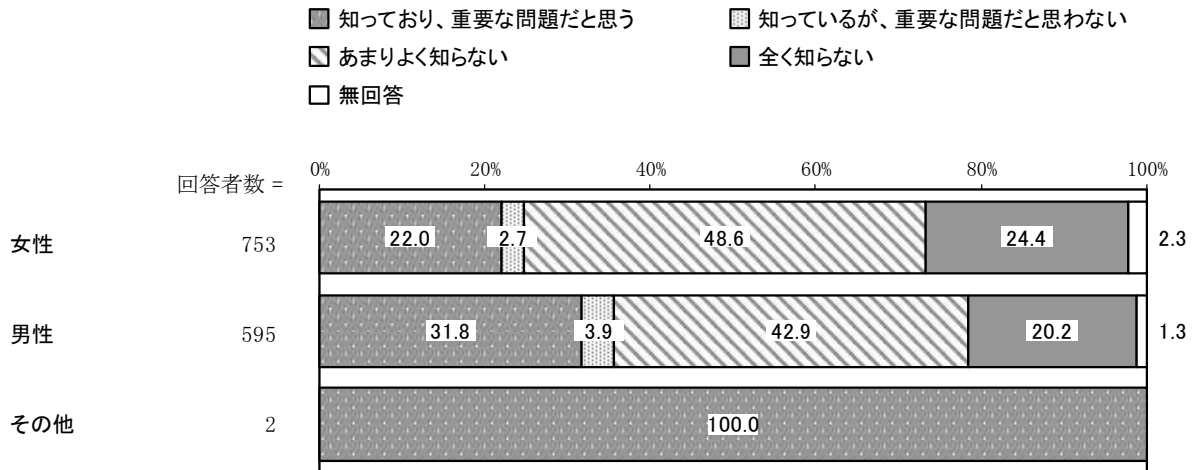
年齢別で見ると、他に比べ、30歳未満で「知っており、重要な問題だと思う」の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれ「あまりよく知らない」の割合が高くなる傾向がみられます。

図表 7-35 生物多様性の認知度（年齢別）



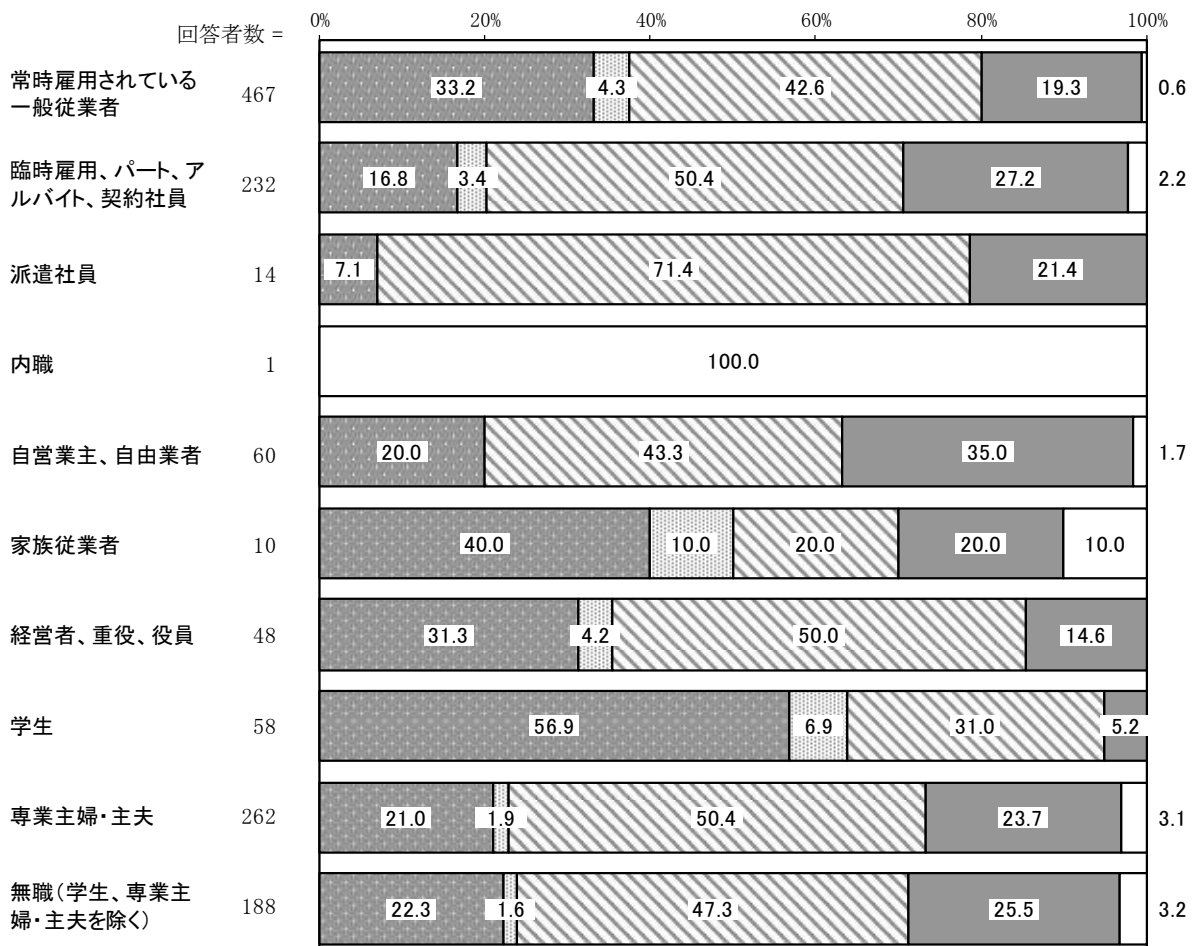
性別でみると、男性に比べ、女性で「あまりよく知らない」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、男性で「知っており、重要な問題だと思う」の割合が高くなっています。

図表 7-36 生物多様性の認知度（性別）



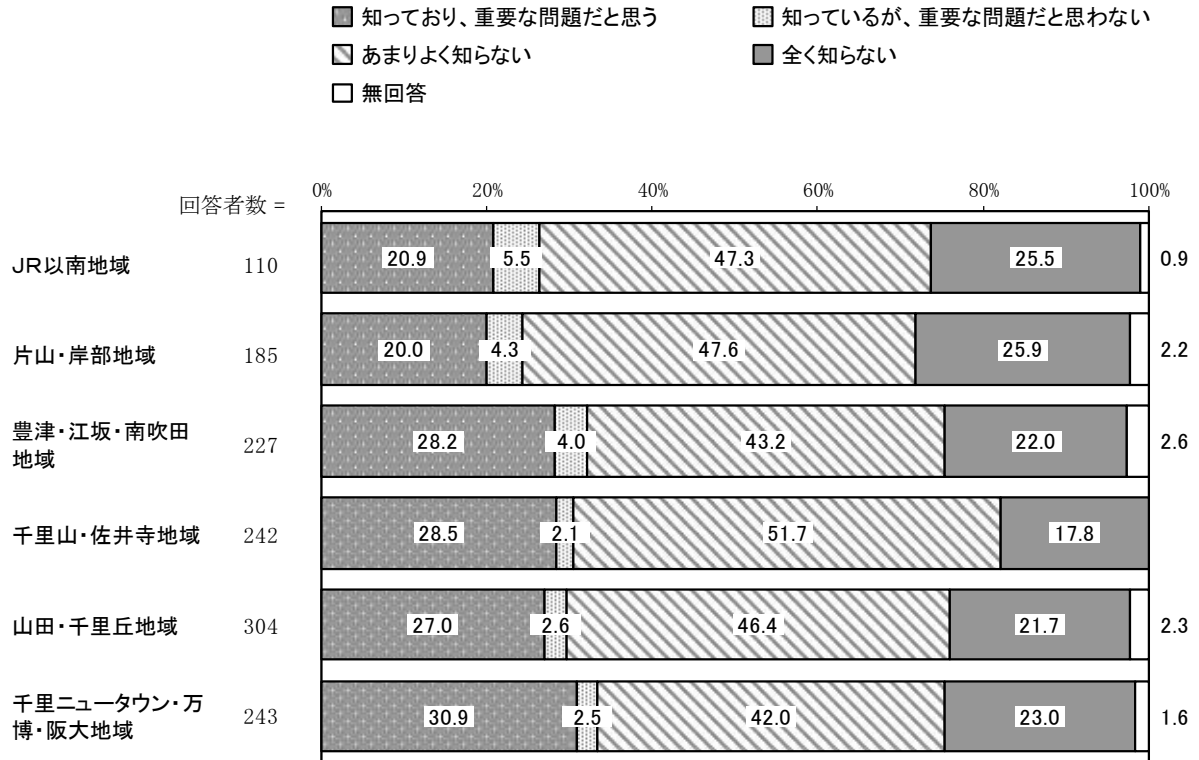
職業別でみると、他に比べ、学生で「知っており、重要な問題だと思う」の割合が高くなっています。また、派遣社員で「あまりよく知らない」の割合が高くなっています。

図表 7-37 生物多様性の認知度（職業別）



居住地域別で見ると、他に比べ、千里山・佐井寺地域で「あまりよく知らない」の割合が高くなっています。

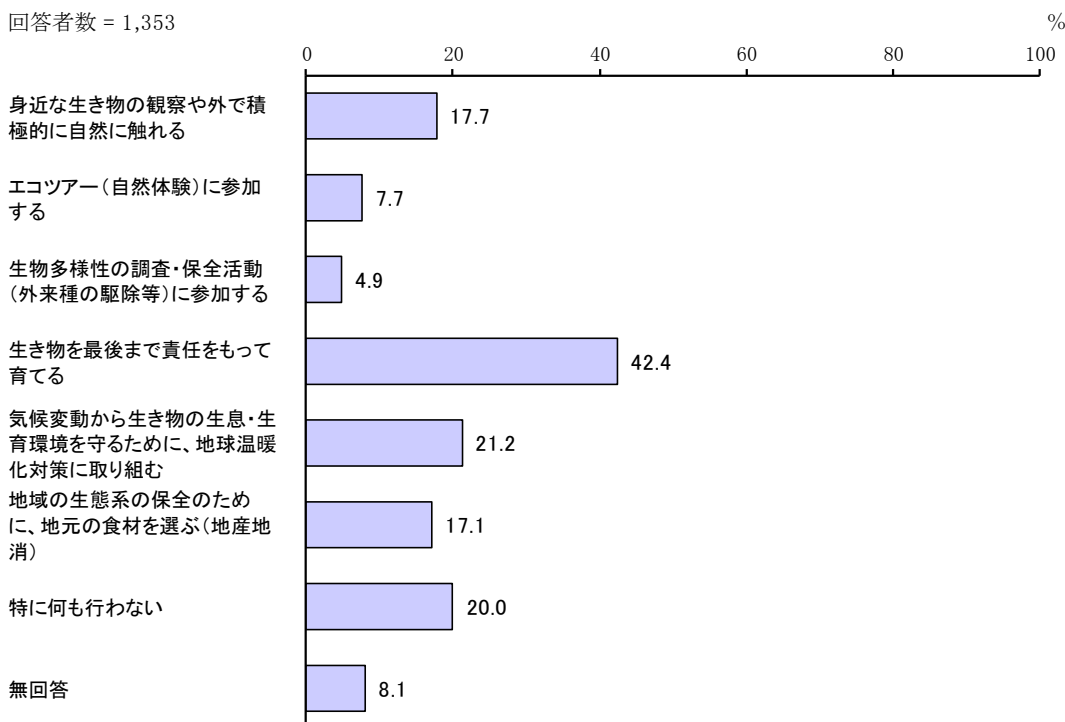
図表 7-38 生物多様性の認知度（居住地域別）



問 46 生物多様性に配慮した行動として、どのようなことであれば行いたいと思いますか。(主なもの2つまで○印)

「生き物を最後まで責任をもって育てる」の割合が42.4%と最も高く、次いで「気候変動から生き物の生息・生育環境を守るために、地球温暖化対策に取り組む」の割合が21.2%、「特に何も行わない」の割合が20.0%となっています。

図表 7-39 生物多様性に配慮した行動を起こすきっかけ (単純回答)



年齢別でみると、他に比べ、30歳未満、40歳代、60歳代で「生き物を最後まで責任をもって育てる」の割合が高くなっています。

図表 7-40 生物多様性に配慮した行動を起こすきっかけ (年齢別)

単位：%

区分	有効回答数(件)	身近な生き物の観察や外で積極的に自然に触れる	エコツアー(自然体験)に参加する	生物多様性の調査・保全活動(外来種の駆除等)に参加する	生き物を最後まで責任をもって育てる	気候変動から生き物の生息・生育環境を守るために、地球温暖化対策に取り組む	地域の生態系の保全のために、地元の食材を選ぶ(地産地消)	特に何も行わない	無回答
30歳未満	143	16.8	4.9	4.2	47.6	28.0	14.0	21.7	3.5
30歳代	185	33.0	9.7	8.1	36.2	17.3	14.6	22.2	4.9
40歳代	257	18.3	10.9	6.6	47.1	22.2	17.9	16.3	6.2
50歳代	263	11.0	10.3	6.1	39.5	25.9	15.2	22.4	5.7
60歳代	194	13.4	3.6	3.6	49.0	25.3	16.5	15.5	9.3
70歳以上	305	16.7	5.2	1.6	38.4	13.1	21.3	22.0	14.8

性別でみると、女性に比べ、男性で「身近な生き物の観察や外で積極的に自然に触れる」の割合が高くなっています。

図表 7-41 生物多様性に配慮した行動を起こすきっかけ（性別）

単位：％

区分	有効回答数（件）	身近な生き物の観察や外で積極的に自然に触れる	エコツアー（自然体験）に参加する	生物多様性の調査・保全活動（外来種の駆除等）に参加する	生き物を最後まで責任をもって育てる	気候変動から生き物の生息・生育環境を守るために、地球温暖化対策に取り組む	地域の生態系の保全のために、地元の食材を選ぶ（地産地消）	特に何も行わない	無回答
女性	753	15.4	6.8	4.0	44.4	21.0	19.0	18.1	9.4
男性	595	20.7	8.7	6.1	39.7	21.5	14.3	22.7	6.4
その他	2	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—

職業別でみると、他に比べ、家族従業者で「生き物を最後まで責任をもって育てる」の割合が高くなっています。

図表 7-42 生物多様性に配慮した行動を起こすきっかけ（職業別）

単位：％

区分	有効回答数（件）	身近な生き物の観察や外で積極的に自然に触れる	エコツアー（自然体験）に参加する	生物多様性の調査・保全活動（外来種の駆除等）に参加する	生き物を最後まで責任をもって育てる	気候変動から生き物の生息・生育環境を守るために、地球温暖化対策に取り組む	地域の生態系の保全のために、地元の食材を選ぶ（地産地消）	特に何も行わない	無回答
常時雇用されている一般従業者	467	21.0	11.8	6.9	38.5	23.8	15.8	21.4	4.1
臨時雇用、パート、アルバイト、契約社員	232	14.7	7.8	4.7	48.7	20.7	19.8	17.2	7.3
派遣社員	14	7.1	7.1	7.1	57.1	21.4	14.3	21.4	—
内職	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0
自営業主、自由業者	60	11.7	3.3	1.7	55.0	21.7	13.3	18.3	11.7
家族従業者	10	10.0	—	—	70.0	30.0	—	10.0	10.0
経営者、重役、役員	48	16.7	4.2	2.1	41.7	27.1	20.8	16.7	10.4
学生	58	17.2	5.2	5.2	53.4	25.9	13.8	20.7	3.4
専業主婦・主夫	262	19.1	5.0	4.2	42.4	19.8	21.4	15.3	10.3
無職（学生、専業主婦・主夫を除く）	188	15.4	4.8	3.2	35.1	13.8	13.8	29.8	12.8

居住地域別で見ると、他に比べ、千里山・佐井寺地域で「生き物を最後まで責任をもって育てる」の割合が高くなっています。

図表 7-43 生物多様性に配慮した行動を起こすきっかけ（居住地域別）

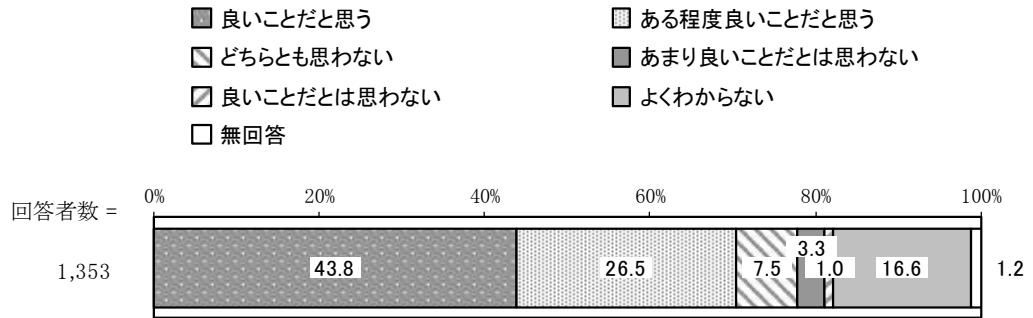
単位：%

区分	有効回答数（件）	身近な生き物の観察や外で積極的に自然に触れる	エコツアー（自然体験）に参加する	生物多様性の調査・保全活動（外来種の駆除等）に参加する	生き物を最後まで責任をもって育てる	気候変動から生き物の生息・生育環境を守るために、地球温暖化対策に取り組む	地域の生態系の保全のために、地元の食材を選ぶ（地産地消）	特に何も行わない	無回答
JR以南地域	110	14.5	11.8	0.9	41.8	17.3	15.5	21.8	8.2
片山・岸部地域	185	14.1	8.1	5.4	40.0	19.5	10.8	22.7	10.8
豊津・江坂・南吹田地域	227	18.9	7.5	6.2	41.4	18.5	16.7	20.7	9.3
千里山・佐井寺地域	242	17.8	6.2	5.0	52.1	25.6	19.8	15.7	4.5
山田・千里丘地域	304	19.4	7.2	5.6	38.8	21.4	20.7	20.4	6.6
千里ニュータウン・万博・阪大地域	243	18.1	7.8	4.5	41.2	23.0	17.7	19.8	8.2

問 47 吹田市では大阪府内等の木材利用に取り組むため、公共施設の木造化・木質化を進めようとしています。これについてどのように思いますか。(1つだけ○印)

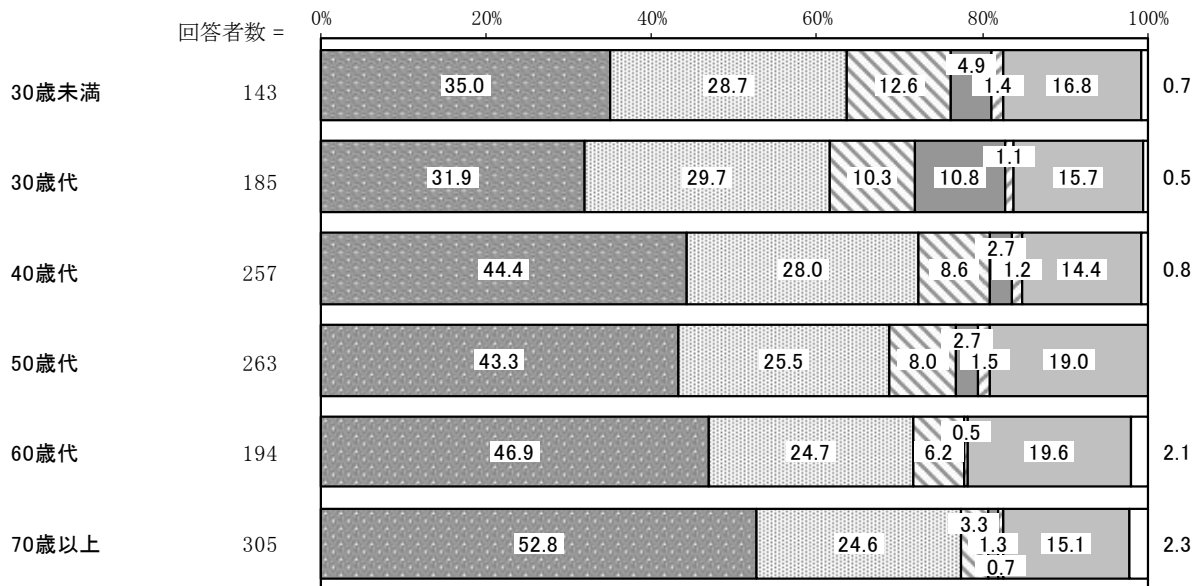
「良いことだと思う」と「ある程度良いことだと思う」をあわせた“良いことだと思う”の割合が70.3%、「あまり良いことだとは思わない」と「良いことだとは思わない」をあわせた“良いことだとは思わない”の割合が4.3%となっています。

図表 7-44 大阪府内等の木材利用について (単純回答)



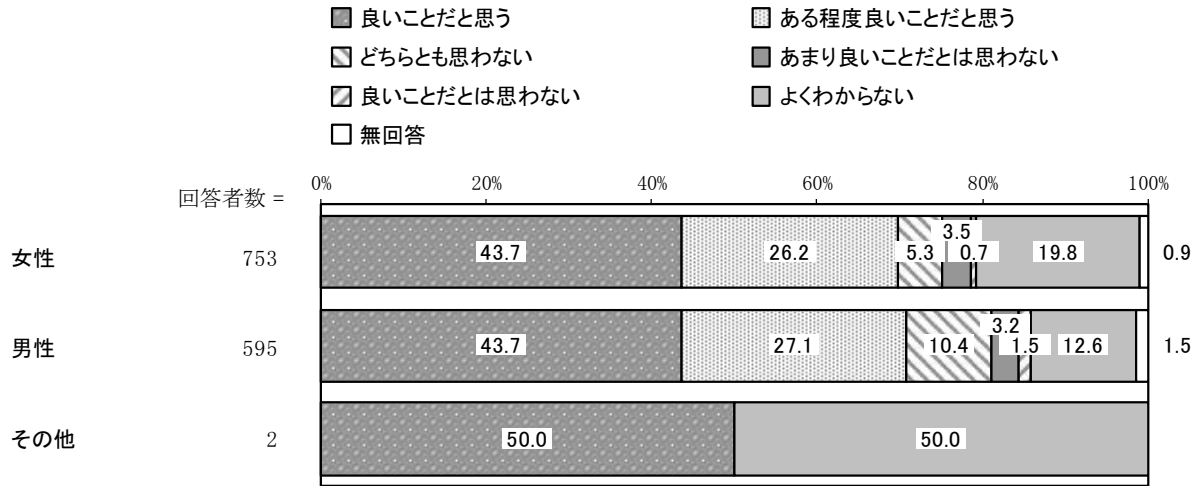
年齢別で見ると、他に比べ、70歳以上で“良いことだと思う”の割合が高くなっています。また、30歳代で“良いことだとは思わない”の割合が高くなっています。

図表 7-45 大阪府内等の木材利用について (年齢別)



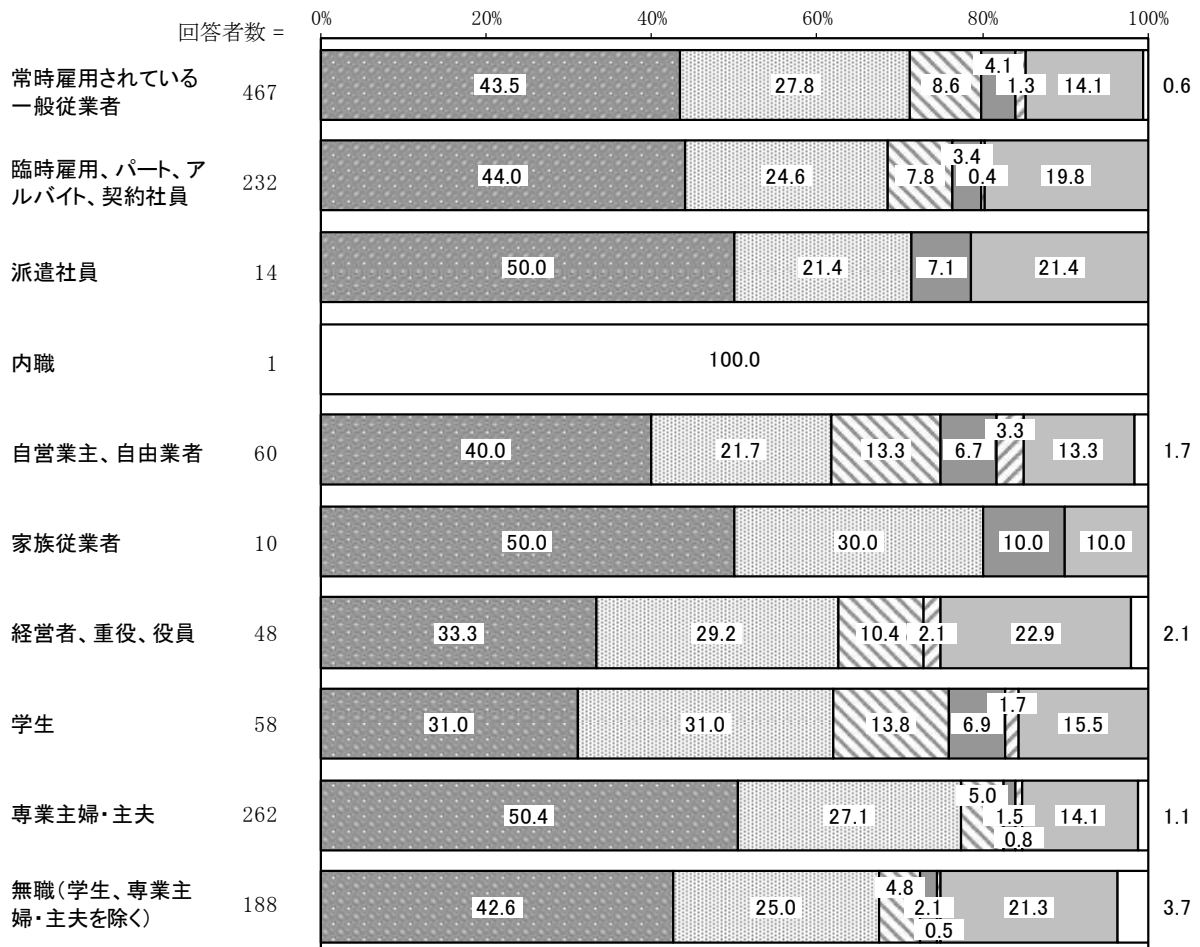
性別でみると、男性に比べ、女性で「よくわからない」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、男性で「どちらとも思わない」の割合が高くなっています。

図表 7-46 大阪府内等の木材利用について（性別）



職業別でみると、他に比べ、家族従業者、専業主婦・主夫で“良いことだと思う”の割合が高くなっています。

図表 7-47 大阪府内等の木材利用について（職業別）



居住地域別で見ると、他に比べ、千里山・佐井寺地域で“良いことだと思う”の割合が高くなっています。

図表 7-48 大阪府内等の木材利用について（居住地域別）

